血液内科95 エルレフィオ

☆適応疾患名:多発性骨髄腫

1コース

【1コース】			投与スケジュール					
薬剤	標準投与量	投与法	1v	veek	2w	eek		
	12mg	皮下注	day1					
エルレフィオ	32mg	皮下注		day4				
	76mg	皮下注		•	day8			

【2-23コース目】			投与スケジュール
薬剤	標準投与量	投与法	1week
エルレフィオ	76mg	皮下注	day1

【24コース以降】		投与スケ	⁻ ジュール	
薬剤	標準投与量	投与法	1week	2week
エルレフィオ	76mg	皮下注	day1	

^{※36}コース目以降は76mgを4週間間隔での投与も可能

エルレフィオ(エルラナタマブ): エルレフィオ皮下注44mg, 76mg 調製後は速やかに使用。 直ちに使用しない場合は2-30℃で保管し4時間以内に使用

CRS(サイトカイン放出症候群)を軽減させるための薬剤投与

1-3回目:エルレフィオ投与60分前にカロナール錠500mg、レスタミンコーワ錠10mg3錠、デカドロン 錠 4mg5錠を内服

休薬・中止基準;好中球 500 / μ 未満、発熱性好中球減少症出現時(好中球 1000/ μ 以上に回復するまで)、ヘモグロビン値 8g/dL 未満、血小板 25,000 /mm3 未満 、血小板が 25,000/ μ L \sim 50,000/ μ L の 間で出血がある場合(出血が治まるまで)、CRS(サイトカイン放出症候群)、ICANS (免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群)、TLS(腫瘍崩壊症候群)出現時

【1コース目】

	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
エルレフィオ														

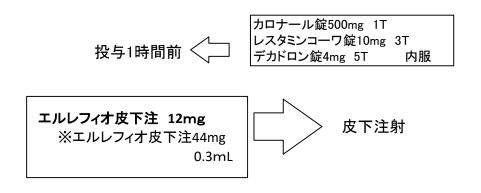
【2-23コース目】

	day1	2	3	4	5	6	7
エルレフィオ							

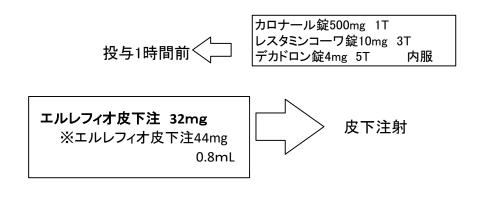
【24コース目以降】

TE I TO	\r\ T													
	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
エルレフィオ														

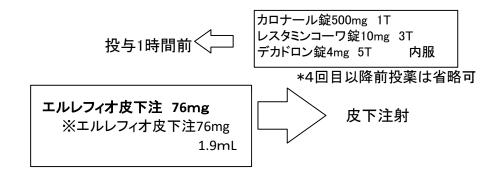
【初回投与】エルレフィオ 12mg



【2回目投与】エルレフィオ 32mg



【3回目投与以降】エルレフィオ 76mg



参考文献

Elranatamab in relapsed or refractory multiple myeloma: phase 2 MagnetisMM-3 trial results Nat Med2023 Sep;29(9):2259-2267